



千駄谷だより

伝統をつなぐ

副校長 三浦 利美

2月3日は節分です。節分には「鬼は外、福は内」と豆をまいて邪気を祓った後に、年齢の数だけ豆を食べ、1年間の幸せを祈ると言われています。これは、米と同じエネルギー源で霊力を持つとされる豆をまくことで、病や災いを祓い、更にその豆を食べることで力をいただけると考えられたからです。この考え方が中国の古い鬼追いの行事「追儺（ついな）」と合わさり、広まったとされています。では、豆まきの始まりはいつか？調べてみると、8世紀のはじめ、文武（もんむ）天皇の頃に伝染病が流行ったため、中国の伝説にある「土牛」という牛の人形を作って病気を払ったのが始まりだとか。



また、豆まきに使われる豆は、「福豆」と呼ばれ、一般的には炒った大豆などが使われます。大豆は、タンパク質などを多く含む栄養価の高い食品で、煮豆のほか、豆腐、納豆、味噌（みそ）、醤油（しょうゆ）などの原料としても日本の食卓に欠かせません。畑の牛肉と称される大豆ですが、文部科学省の「日本食品標準成分表」によると、炒り大豆の可食部100g当たりのたんぱく質量は、牛肉もも（焼き）と同量のたんぱく質量を上回ります。しかも、体内で作ることのできない必須アミノ酸9種類を含め、人間が必要とするアミノ酸20種類すべてを含む強力なたんぱく源です。では、炒った豆を使うのはなぜでしょうか。もし、生の豆を使って拾うのを忘れたら、芽が出てくるかもしれません。まいた豆から芽が出てくるのは縁起が悪いことといわれ、災難が降りかかるといわれているため、豆は必ず炒ってから使います。

日本の伝統行事である節分。毎年のことで何となく知っているつもりですが、この機会に色々調べてみることで、より一層楽しめそうです。是非ご家庭でも、お面や豆入れを用意して、皆様に楽しく豆まきに取り組んでみてください。

さて、話は変わりますが、2月17日（土）は学校公開です。本校では毎年2月の学校公開に合わせて、「移杖式」を行います。これは伝統ある千駄谷小学校の鼓笛を上級生から下級生へ引き継ぐ儀式です。これまで5・6年生で構成された鼓笛隊は、運動会やパレードで素晴らしい演奏を披露してきました。4・5年生がそのバトンを受け継ぎ、千駄谷小学校鼓笛隊の伝統を引き継ぎます。6年生から楽器を譲り受ける5年生、新たに鼓笛隊の一員となる4年生、子供たちの凛々しい姿、演奏が楽しみです。今年度は、児童全員が体育館に集まって移杖式を行います。保護者の皆様も子供たちの様子をぜひご覧ください。なお、参観方法につきましては、別紙「移杖式について」をご確認ください。

【学校評価アンケートについて】

昨年12月、保護者の皆様に、千駄谷小学校の本年度の教育活動をアンケート方式で振り返っていただきました。この場を借りて、ご協力に感謝申し上げます。アンケート項目は渋谷区の共通項目になっています。アンケート結果から、13項目のうち10項目について「十分達成されている」または「達成されてる」を合わせた数が80%を上回る評価をいただきました。その反面、課題として残る項目や自由記述もありました。詳しい結果については「令和5年度学校評価アンケート結果報告」をご覧ください。皆様からいただいた貴重なご意見等は、学校教職員の反省と併せてまとめていきます。まとめたものを学校運営協議会（地域・PTAの代表者で構成）でも検討します。千駄谷小学校の次への飛躍の材料として活用し、子供たちの健やかなる成長のためになるよう、次年度の教育活動に生かしていきます。

2月の生活目標 「冬を健康にすごそう」

2月に入ると立春ですが、依然として寒い日が続いています。寒いと屋内にいる時間が長くなりやすいですが、寒さに負けず、心身共に健康な状態を目指し、校庭や体育館で元気よく遊べるように声をかけていきます。また、バランスの良い食事や睡眠を十分取ることで、免疫力も上がり、感染症予防にもなります。更に、こまめな手洗いもしていきますので、毎日ハンカチを持たせるようにご協力お願いします。

生活指導部

移杖式

17日(土)の3校時に移杖式を行います。鼓笛隊で使われている指揮杖・打楽器を6年生から5年生へ引き継ぐ式です。また、これから新たな鼓笛隊メンバーとなる4年生も衣装を着て演奏に参加します。詳細は別紙をご覧ください。

音楽専科

お別れコンサート

28日(水)放課後13:30～ 管楽器クラブのコンサートを行います。管楽器クラブは4～6年生の希望者が参加しているクラブで、週2回の朝練習を1年間続けてきました。その活動の成果として「よろこびの歌」や「カントリーロード」などいろいろな曲を演奏します。6年生にとっては管楽器演奏の最後の舞台です。ぜひ聴きにきてください。

3～6年生は誰でも参観できます。1・2年生は保護者の方、または放課後クラブの先生といっしょに見てください。参観の方法については後日、詳しいお知らせを配布します。

音楽専科

4年生 社会科見学

「東京都水の科学館」「そなエリア東京」「中央防波堤埋立処分場」に行きます。教室ではタブレットを活用し、動画を見たり、気になったことを調べたりして3つの施設に関連する単元を学習しました。この社会科見学は、その復習・発展的な学習です。

「東京都水の科学館」「そなエリア東京」は体験的な施設です。「中央防波堤埋立処分場」は再利用できないごみが最終的に行きつく場所です。実物に「触れる」「感じる」ことを通して、今後の社会について考えてほしいと思います。

4年担任

2月行事予定

日	曜	学校行事	まなび～
1	木	新一年入学説明会	○
2	金		
3	土		
4	日		
5	月	全校朝会 安全指導	○
6	火	音楽鑑賞教室(5)	○
7	水	(B)	
8	木	社会科見学(4)	○
9	金	児童集会	
10	土		
11	日	建国記念の日	
12	月	振替休日	
13	火	お別れスポーツ大会(5,6)	○
14	水	(B)移杖式練習(4,5,6)	
15	木	移杖式練習(5,6)	○
16	金	体育朝会 移杖式練習(4,5,6)	
17	土	土曜授業 学校公開 移杖式	
18	日		
19	月	全校朝会 委員会	○
20	火		○
21	水	(B)	
22	木		○
23	金	天皇誕生日	
24	土		
25	日		
26	月	全校朝会 クラブ クラブ見学(3)	
27	火	(午前中のみB)かやのみ班活動	○
28	水	(B)お別れコンサート	
29	木	(B)個人面談	○

避難訓練を予告なしで行います。

◆2月土日の校庭開放予定◆

4日(日) 10日(土) 11日(日)

24日(土) 25日(日)

◎校庭使用のルールを守ってご使用ください。

◎自転車での来校はおやめください。

学校公開 土曜授業があります。

詳細につきましては、Home&School にて配信いたします。そちらを御覧ください。

令和5年度 学校評価アンケート結果報告

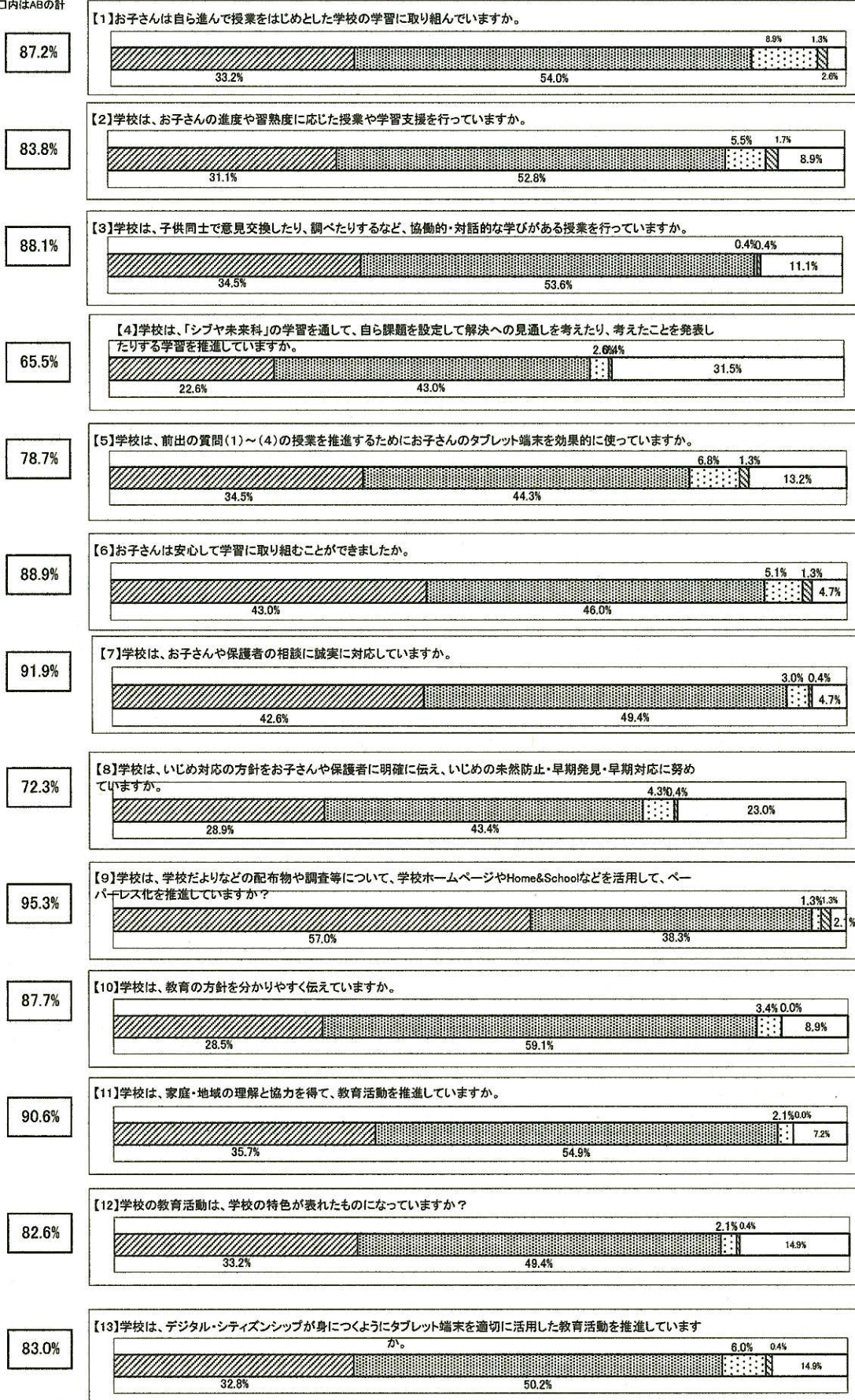
12月に実施した「学校評価アンケート」にご協力いただき、誠にありがとうございました。児童数に対して71.6%の保護者の方々からご回答をいただきました。お忙しい時期にもかかわらず、多くの保護者の皆様にご協力いただきましたこと、心よりお礼申し上げます。

各項目の集計結果につきましては、以下のグラフで示しました。また、よりよい教育活動のためのご意見では、多くの方から本校の教育活動に対して温かい励まし言葉や参考にさせていただきたいご意見を頂戴しました。ありがとうございました。

集計結果やいただいたご意見を次年度の教育活動に生かしてまいります。今後ともご支援のほど、よろしくお願いいたします。

A 十分達成されている
 B 達成されている
 C あまり達成されていない
 D 達成されていない
 E 分からない

□内はABの計



【自由記述】

(良いところ)

- ・先生方のご理解、ご尽力を頂き楽しく通っている事に感謝しています。今後も成長に伴い様々な課題にぶつかるでしょうが、その都度丁寧に向きあっていきたいと思っています。
- ・校長日記で学校の様子分かるようになり、ありがたいです。子供と学校での出来事を話すときの良い糸口にもなっています。
- ・タブレットを使った授業も多くデジタル化を積極的に取り入れていて子供も楽しく学んでいます。先生の話聞くだけの授業でなく自主学習やプレゼンテーション発表、リーフレット作成など、子供たちが自分達で考え行動しながら自主的に学んでいける授業のスタイルは子供たちにとって将来必ず役に立つ経験となりますので今後もこういった授業の取り入れを是非お願いしたいと思っています。
- ・先生方は、何か問題があると密に連絡をしてくださり、真摯に向き合っていてくれており、とても感謝しております。引き続き、宜しくお願い致します。

(課題・質問)

- ・不登校の子供達に対して、学校としてどのようなお考えがあるのか、ぜひご教示頂きたい。
- 不登校と一言でいっても、その要因は一人一人違います。本校では、不登校の児童への支援チームを作り、一人一人の状況を把握し、組織的・計画的に支援できる体制を作っています。学校に登校できることが望ましいですが、結果のみを目標にするのではなく、けやき教室での学習継続やフリースクールなどの民間施設との連携、担任と児童による定期的なオンライン交流による激励など、今後も個に応じた支援に努めてまいります。**

・芝生の育成期間(夏休み～運動会前)だとは思いますが、少し長い気がします。

- 2 か月間の芝生裸足月間は、児童の健康保持増進を第一に考えて取り組みました。裸足で運動する効果に期待しているからです。期間については、今年度の反省を踏まえ、様々な角度から検討していきます。**

・いじめについては全く様子が分かりません。低学年はコロナがあったため保護者の交流がかなり少なく、学校からの情報がないと把握しにくいです。

- いじめの未然防止・早期発見・早期対応に向け、学校では毎月児童にアンケートを取り、聞き取りを行っています。また、毎週必ず、教員全員で生活指導に関する話し合いを行い、全教員で情報を共有しています。ただ、[8]の結果では、その取り組みを保護者の皆様に十分に伝えられていなかったと反省しています。今後改善していきます。**

・タブレット使用は学校のみに来れないか。マイクラフトなどゲーム要素が強い物に依存している。このような物だけでも、自宅で使用出来ない設定にして欲しい。

- タブレットに入っているアプリは渋谷区教育委員会が許可したものとなっております。学校では、正しい使い方を身に付けられるよう、デジタルシティズンシップ教育に取り組んでいます。今後も発達段階に応じて、使い方を指導していきます。ご家庭でも、是非お子様と一緒に家庭のルールを作り、定期的を確認するなど、取り組んでみてください。**

・タブレットも大変有効ですが、メモする、ノートにまとめることのも機会も引き続き残して欲しいです。

- 鉛筆を使って書くことも大切だと考えています。発達段階や学習場面に応じて、使い分けていきます。**

・個人面談の回数が増えて、先生と保護者間でのやり取りが充実する一方、対面での保護者会の回数が少ないため、保護者同士のコミュニケーションが前よりも希薄になっているように感じます。

- ご意見ありがとうございます。来年度は、対面による保護者会を1回増やします。**